

新年厄除け匂い袋を作しましょう

～古来の究極の厄除けのお香～



お守りとして持ち歩いたり、車やお部屋に置いたり。用途はさまざま♪

完成イメージ

- ◆日程 平成30年1月21日(日)
- ◆時間 10:00～11:30
- ◆場所 高松テルサ 会議室
- ◆参加費 2,500円(材料費込み)
- ◆参加人数 30名程度(先着順)
- ◆講師 岩佐喜雲(創香師)
- ◆申込方法 お電話または下記申込書にて受付

訶梨勒(かりろく)とは、諸病を治す靈力があると伝えられている「訶子」を魔除けとして袋に入れて飾ったことが始まりとされている太古の匂い袋です。日本では、新年に厄を払い、良い一年が迎えられるようにといった願いを込めて室町時代より玄関等に飾られていました。仏教では、お釈迦様が涅槃に入られる前に天上から母親のマーヤ夫人が現れ、弱っているお釈迦様に病が治るよようにと願いを込めて訶梨勒を投げた伝承も残っています。

「新年厄除け匂い袋を作しましょう」に申込みします

高松テルサ

ふりがな
お名前

年 令

歳

ご住所 〒

電話番号

主催:高松テルサ 高松市屋島西町 2366-1 TEL087-844-3514

協力:株式会社 岩佐佛喜堂

駐車場無料

HPはこちら⇒

<http://www.t-tersa.jp>

